自治協ニュース

第0508号
発行者
八本松住民
自治協議会
R05.11.20

八本松を歩こう

体育振興部会

八本松住民自治協議会　体育振興部会（部会長　西本　達夫）は11月12日（日）、「八本松を歩こう」を開催した。

多くの参加者で記念撮影

長いコースは5.2km、短いコースは3.8kmで小学生から年配の方々にも丁度いい距離ではなかったかと思います。

交通誘導に小学校PTA、おやじの会、交通指導員の方々のサポートもあり、みんなで楽しくウォーキングできました。

折り返しの公園では落ち葉を拾ったりして季節を感じました。

八本松にはあと3つのウォーキングコースがあります。「来年はまた違ったコースを歩いてみたい」と早速、来年の参加申込がありました。

ウォーキングを楽しむ参加者

宗吉地区切田橋ついに完成

八本松西宗吉地区（宗吉北区1班）で平成30年西日本豪雨の時に破壊された切田橋が10月30日（月）完成。翌11月1日から通行可能となった。

完成した新しい橋

崩落直後の橋

環境部会

福拾いの集い

～日頃の活動に感謝と労い～

八本松住民自治協議会　環境部会（部会長　小池　恵美子）は11月18日（土）、「福拾いの集い」を開催した。

日頃から地域の美化作業「八本松福拾い」活動をされている方に集まって頂き、感謝と労いの為に開催された福拾いの集いは参加者同士の交流や、情報交換が行われた。

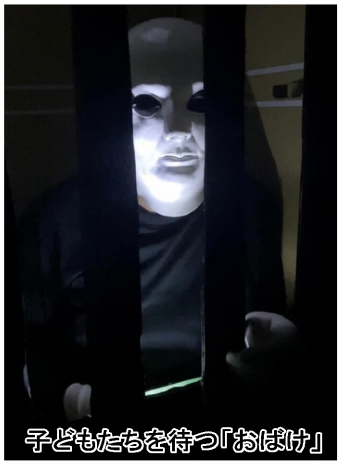
（上）活動の情報交換会
（下）「八本松福拾い」の皆さん

皆様の声をお寄せ下さい　八本松住民自治協議会事務局　八本松地域センター内　Tel・Fax 082(428)3061
email:kouhou.620.Hachihonmatsu@gmail.com 当協議会スタッフは常勤でないためご返事が遅くなる場合があります。

八小こどもまつり 開催

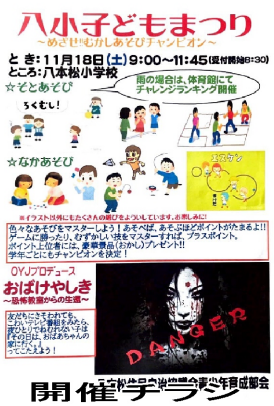
青少年育成部会 悪天候も350名の子供が参加

11月18日(土)八本松住民自治協議会 青少年育成部会(部会長 中森 幸恵)は八小こどもまつりを初開催した。


子どもたちを待つ「おばけ」

350名の子どもが参加したこのまつりは、降雪のため、予定していた屋外での遊びを中止、体育館で体を使った運動「チャレンジランキング」を。校舎内では、おはじき、けん玉など、普段遊ぶ事が減った遊具を利用した遊びを子どもたちは体験した。

八本松おやじの会もお化け屋敷を開いた。このまつりには民生委員(8名)、賀茂高校生徒(16名)、PTAと教職員、八本松おやじの会のボランティア約70名の協力で子どもたちは楽しい時間を過ごした。



遊びを楽しむ子どもたち

泉佐野市 八本松自治協 防災研修会

～泉佐野市副市長、市職員、町会長来訪～

八本松住民自治協議会 防災部会(会長 牧野 美三夫)は、11月16日（木）泉佐野市 町会長、自主防災会会長を八本松に招き防災研修会を開催した。

泉佐野市から真瀬 三智広副市長はじめ、町会長、市職員の随行含め22名が来訪した。

東広島市からは、中曽 久勝議員、小池 恵美子議員、危機管理課などの職員、八本松自治協からは土久岡会長、牧野防災部会長はじめ、防災部会役員、上野企画広報委員の12名が歓迎した。

研修内容は、八本松自治協防災部会で昨年度実施した避難所宿泊訓練などの先進的な活動内容、西日本豪雨発災時のいち早い災害対応内容を説明した。

泉佐野市からもほぼ全地域に立ち上げられた自主防災会の活動内容、泉佐野市から自主防災会に対する支援内容の説明をした。

参加者同士のディスカッションの場では、活動内容の質疑応答、災害対応での苦労話をお互いに発表した。

中でも、八本松自治協防災部会で昨年開催した「宿泊型防災訓練」では、発電機を使った会場照明で実施した訓練に関心を持たれた。

終わりの挨拶で木下 和男泉佐野市 日根野西町会長兼自主防災組織連絡協議会会長は「この研修会で学んだ事を出来る事から少しづつ取り組んで行きたい」と述べられた。

西日本豪雨災害対応内容をまとめた映像を見る参加者

皆様の声をお寄せ下さい　八本松住民自治協議会事務局　八本松地域センター内　Tel・Fax 082(428)3061
email:kouhou.620.Hachihonmatsu@gmail.com　当協議会スタッフは常勤でないためご返事が遅くなる場合があります。